

# 社会保険労務士業務総合支援ツール

## 『しゃろん + racsi』のマイナンバーへの対応につきまして

2016年1月より実質の運用が開始される“マイナンバー制度”。「社会保障・税番号制度」のことであり、社会保険、労働保険、源泉徴収など社会保険労務士の業務範囲において重要な影響を及ぼし、またその管理も厳重な対策が求められる制度であります。ユーザー様である皆様の事務所も、顧客事業主様から委託先として適切に安全管理措置が取られているか判断されることとなります。

そこで本システムでは、マイナンバーの取り扱いについて高次元のセキュリティ対策を施し皆様方に安心、安全、そして簡潔にご利用いただけるよう以下の4つの視点よりセキュリティ対策を行っております。

- ① 外部からの不正アクセス等の防止
- ② 情報漏えい等の防止
- ③ アクセス者の識別と認証
- ④ アクセス制御

### 『外部からの不正アクセス等の防止』

情報システムを直接または間接的な不正アクセスから保護をすることを目的としています。

本システムでは、ユーザーが入力した情報を格納するスペース（データベース）に、Microsoft社のSQLServerを使用しておりその高いセキュリティが保持されています。

- ① 直接アクセスの禁止  
ログインの権限やパスワードが設定されていますので、第三者が容易に開くことはできません。  
(権限やパスワードはシステム開発者が設定・管理していますので、ユーザー様には分かりません。)
- ② ネットワークからのアクセス  
アクセスできる範囲を社内ネットワークのみ（システムの利用契約により外部からのアクセス許可を行っている場合を除く）に限定し外部からの不正アクセスを防ぎます。また、ネットワークからアクセスをする場合にも権限やパスワードがなければ一切の操作はできません。
- ③ データファイルのコピー防止  
SQLServerではWindowsと密接な関係で動作しており、通常の方法でデータベースファイルのコピーを行う事はWindowsの仕様として許可されていません。コピーを行うには適切な権限とパスワードでデータベースの切り分けが必要になるため、第三者がこれらの行為を行う事は不可能となります。
- ④ 事務所内の機器によるデータの保管  
本システムはインターネットを通してデータのアクセスを行うシステムではなく、事務所内の機器にデータベースを作成し保管する仕様となっています。そのためユーザー様の事務所での安全管理措置がデータそのものの安全につながります。

## 『情報漏えい等の防止』

ユーザー様の意図しない形でのデータ流出を防ぐことを目的としています。

本システムでは、各個人の氏名や生年月日などを始めとする特定個人情報を扱っています。さらに今回はマイナンバーもその個人に関連付けて管理されることとなりました。

### ① 特定個人情報とマイナンバーの切り分け

通常では関連する情報として同じデータベースで管理することがシステムの常識となっておりますが、今回のマイナンバーのデータは今までとは別個のデータベースに管理し、システムからの作業内で必要な場合にのみアクセスするようになっていきます。

### ② 外部へファイル出力の禁止

システムをご利用いただく中で、入力されたデータの確認やシステムの改訂などでデータの抽出や転送を行う場合があります。この抽出時に行うデータはマイナンバーを含まないデータとなり、また本システムでしか解読できないパスワードにより暗号化されたファイルとなります。

これにより万一、第三者がこれらのファイルを入手することができたとしてもマイナンバーを含まない特定個人情報を解読することはできません。

### ③ システム開発者によるマイナンバーの収集

開発者側では一切のマイナンバーに関するデータの収集は行いません。これはデータファイルとしてユーザー様の機器に登録された以外には、一切どこにも存在しないことを意味します。(本システム以外の方法で作成されたファイルを除く。)

## 『アクセス者の識別と認証』

本システム内においてマイナンバーを扱える利用者を限定します。

### ① 利用者ごとのマイナンバーの使用許可

本システムでは予め利用するログイン利用者を登録する必要があります。これは管理者（システム導入時に自動的に設定され、パスワードによる保護を受けます。）のみが利用できる機能で、利用者ごとにマイナンバーの使用許可や事業所データそのものへのアクセス許可などを設定できます。

『アカウント管理画面』・・・管理者権限でのみ操作可能

No	アカウント名	権限	マイナンバー	備考	状態	使用者
1	システム管理者	管理者	×			
2	利用者-01	利用者(L1)	×			
3	利用者-02	利用者(L1)	×			
4	利用者-03	利用者(L1)	×			
5	利用者-04	利用者(L1)	×			

  

アカウント名	利用者-01
権限	利用者(L1)
マイナンバー表示	○
パスワード	*****
確認パスワード	*****
備考	

アカウント毎にマイナンバーや権限の設定が可能です。

## 『アクセス制御』

本システムで行われた操作やメンバーのアクセスを管理します。

利用者の操作状況などを記録したログなど常にメンバーへのアクセスは監視されています。

### ① 登録時における個人情報

メンバーの表示画面は、可能な限り表示時間を少なくするために通常はマスク処理されています。メンバーの使用を許可された利用者だけが登録、編集等の作業を行う事ができます。

#### 『個人情報画面』

The screenshot shows a 'Personal Information' form for member ID 00000106. The 'ID' field is masked with asterisks. A red circle highlights the masked ID, and a red arrow points to it from the text on the right. The form includes fields for name, address, and contact information.

マスク処理されて表示することにより、画面の覗き見などを防止します。

マスクが解除され編集が可能になります。

The screenshot shows a 'Member List' table. The 'ID' column contains the number 650913056410, which is unmasked. A red circle highlights this ID, and a blue arrow points from it to the right-hand screenshot.

The screenshot shows the 'Personal Information' form again, but now the 'ID' field is unmasked and shows the number 650913056410. A red circle highlights the unmasked ID, and a blue arrow points from it to the left-hand screenshot.

メンバーが使用できる  
利用者の場合

### ② 指定書式へのメンバーの印刷

メンバーの使用できる利用者で印刷を行った場合のみ、個人番号が印刷されます。許可のない利用者では番号欄のみ空欄となる帳票の印刷になります。

### ③ ログによるメンバーのアクセス管理

本システムでは、メンバーにアクセスした操作（機器・利用者・処理を行った時間）が全てログに記録され、管理者が一覧にて確認することが可能です。